

一 般 質 問 通 告 書

大 台 町 議 会

令和8年第1回定例会

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告（質問事項）

通告順	（議席番号）議員氏名	質問事項
1 番	（2）小野恵司	①町長の町づくりと公約達成に向けた具体策について ②地域懇談会について ③国際バカロレアの導入について ④適正な会計事務に向けた取組と基金の運用について
2 番	（3）坂東千晴	①観光の位置付けについて ②観光振興を推進するための体制について
3 番	（6）元坂正人	①町職員の酒気帯運転の不祥事に係る管理責任及び再発防止策について ②町道における区画線の維持管理について ③旧日進保育園跡地の利活用について
4 番	（7）宮田明彦	①施設に設置されているトイレの管理体制と利便性について ②学校安全点検の在り方と教職員の負担軽減について
5 番	（1）堀江洋子	①安心して暮らせる町づくりについて ②子育て、教育について ③憩いの場、生きがいの場について
6 番	（10）古家大輔	①町の目指す健康増進計画について

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書

通告順	1番	議席番号	2番	議員氏名	小野 恵司
質問事項	質問内容要旨				質問の相手
①町長の町づくりと公約達成に向けた具体策について	<p>町長は、3つのテーマと9+1の施策をもってお洒落な町づくりをします。と公約を掲げ、今回町長選に当選されました。</p> <p>足元では、大台町は消滅可能性自治体に含まれ、2040年には生産年齢人口の大幅減少が予測されています。また、税収減少、担い手不足、公共施設・道路や橋梁・上下水道等インフラ整備の維持、地域機能の縮小、地域交通・学校の在り方など、待ったなしの現実が迫っています。</p> <p>そのような状況を踏まえて公約達成に向けた具体策についてお伺いします。</p> <p>(1) 町長はこの人口減少と2040年2050年問題、人口オーナスをどのように認識し、どの程度の危機感をお持ちかお伺いします。</p> <p>(2) 町長が選挙公約で掲げられた「便利でオシャレな町づくり」ですが、お洒落な町づくりの具体的な施策をお伺いします。また、この具体的な施策の数値目標や、人口減少対策との関連性はどのようにお考えでしょうか、お伺いします。</p> <p>(3) 理想を形にするためには、工程と優先順位が必要と考えますが、それぞれの具体的な施策について、数年単位のロードマップを示すお考えはあるのかお伺いします。もし、示されるのであれば町民の関心も高いと思いますので、分かりやすく作成してほしいと考えます。</p> <p>(4) 町長の中日新聞のインタビューにあった、国際教育プログラム「国際バカロレア」、や山村留学など、昨年12月に議決された第3次大台町総合計画に記載されていない具体的な施策があると思いますが、今後早期に総合計画を見直す必要があると考えます。今後、総合計画の見直しの予定はあるのかお伺いしま</p>				町長

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書					
通告順	1番	議席番号	2番	議員氏名	小野 恵司
質問事項	質問内容要旨				質問の相手
	<p>す。</p> <p>(5) 町長が見た大台町の強みや弱みはどのような点か。また今後トップセールスをするなら、どのような点かお伺いします。</p> <p>(6) 人口減少下において、様々な施策の展開が求められますが、具体的な施策に対する優先順位をお伺いします。</p>				
②地域懇談会について	<p>町長は「地域の声を拾い上げ政策に反映させていきたい」と言われています。町民の方々も、人口減に伴う影響等による心配や、新町長就任により、大台町が今後どのようなようになるのか等、行政に関心を持たれていると思います。町長の取組の説明や意見交換も含めて、各地区において、懇談会を開催する考えはありますか。あるのであれば、開催の方法や時期等お伺いします。</p>				町長
③国際バカロレアの導入について	<p>学校の統合の話も現在協議中の段階において、「国際バカロレア（以下、IB とする）」を導入するには、時間・コスト・人材確保の課題があるのは承知の上であると思います。教育委員会や議会との協議、地域や保護者とのコンセンサス等得てからの話であります。IBを否定するわけではありませんが、今の優先順位は「教育の安定」と「学校の統廃合」でIB導入化はまだまだ先であると考えます。町長の見解を伺います。</p>				町長
④適正な会計事務に向けた取組と基金の運用について	<p>(1) 地方自治体の職員としての業務は、法令遵守が大前提であります。全国の地方自治体で発生する事務処理のミスなどの報道は後を絶ちません。</p> <p>会計課でもさまざまな会計事務の取組が実施されておられると思います。一人ひとりの職員が予算、契約、出納事務の正しい知識を</p>				町長

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書

通告順	1 番	議席番号	2 番	議員氏名	小野 恵司
質 問 事 項	質 問 内 容 要 旨				質問の相手
	<p>持つことが重要であると考えられます。会計課の取組の中で、年間を通じ、各職員の会計事務に係る認識や責任の重さや立場に応じた研修を実施されているのか、お伺いします。</p> <p>(2) 当町では令和8年2月現在、12の基金が設立されており、総額は、約46億円です(企業会計除く)。このため、こうした基金をいかに適切に管理運用していくかが、重要であると考えます。現在の世界金融は不確実性が高いが崩壊ではない、緊張感のある安定状態であります。このような金融環境の中、現在、町の基金をどのように運用されているのか、お伺いします。</p>				

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書

通告順	2番	議席番号	3番	議員氏名	坂東 千晴
質問事項	質問内容要旨				質問の相手
①観光の位置付けについて	新町長が目指すまちづくりの中で、観光をどのように位置付け、今後どのような方向性で推進していくのかを伺う。				町長
②観光振興を推進するための体制について	観光振興を推進していくための体制や組織の在り方について、町長のお考えを伺う。				町長

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書

通告順	3番	議席番号	6番	議員氏名	元坂 正人
質問事項	質問内容要旨			質問の相手	
①町職員の酒気帯 運転の不祥事に 係る管理責任及 び再発防止策に ついて	<p>今回の課長級職員による酒気帯状態での不祥事は、町の信頼に大きな影響を及ぼします。これを受けて、管理責任と再発防止策について、町の対応を明らかにしていただきたい。</p> <p>このことについて、次の3点について伺います。</p> <p>(1) 当該職員の管理体制は適切であったのか。 また、上司の責任はどのように整理されたのか。</p> <p>(2) 酒気帯運転防止に向けた具体的な再発防止策は何か。</p> <p>(3) 町民の信頼回復のために、どのように説明責任を果たしていくのか。</p>			町長	
②町道における区 画線の維持管理 について	<p>近年の健康志向の高まりにより、散歩する町民が増加している。</p> <p>一方で、町道の外側線が経年劣化により消えかかっている箇所があり、歩行者と車両の交通区分が分かりにくいところがあります。</p> <p>特に高齢者や子どもの安全確保の観点から、事故の未然防止に向けた対応が必要である。このような状況を踏まえ、次の2点について伺います。</p> <p>(1) 町道における外側線の劣化状況について、 現在どのよう把握しているのか。</p> <p>(2) 外側線の引き直しについて、現在の実施状況と今後の維持管理について伺う。</p>			町長	
③旧日進保育園跡 地の利活用につ いて	<p>町は、令和5年度に旧日進保育園跡地利用について整理され、令和5年12月に検討結果を地域住民へ回覧文書で周知されました。</p> <p>内容は、検討中である小学校の統合や道路整備計画の策定を考慮して、当分の間、空き地のまま町が管理することとし、どのように利用・活用することが地域にとってよいのか検討を続けていくということでした。</p>			町長	

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書

通告順	3番	議席番号	6番	議員氏名	元坂 正人
質問事項	質問内容要旨				質問の相手
	<p>そこで、次の2点について伺います。</p> <p>(1) これまでの検討内容と今後の予定について。</p> <p>(2) 地域の方からは、旧日進保育園跡地を公園のような、住民が集える憩いの場にしてほしいとの声があるが、憩いの場として整備する考えはないか。</p>				

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書

通告順	4番	議席番号	7番	議員氏名	宮田 明彦
質問事項	質問内容要旨			質問の相手	
①施設に設置されているトイレの管理体制と利便性について	<p>公共のトイレは、地元住民や町外から訪れる方々にとって必要不可欠な公共インフラである。</p> <p>とりわけ高齢者や障がいのある方、小さなお子さんを連れた方にとっては、その整備状況や使いやすさが町の印象を大きく左右するものである。</p> <p>そこで、管理状況の確認とあわせ、利用者目線に立った改善提案を含めて、以下3点について伺う。</p> <p>(1) 道の駅「奥伊勢おおだい」のトイレについて、利用者導線および高齢者・車いす利用者への配慮の現状と、駐車場配置や手すり設置等の改善の考えはあるか。</p> <p>(2) 健康ふれあい会館屋外トイレの現在の管理体制および修繕計画の有無について。</p> <p>(3) 町民体育館トイレの現在の管理体制および責任の所在について。</p>			町長 教育長	
②学校安全点検の在り方と教職員の負担軽減について	<p>児童生徒の安全確保は、学校運営において最優先であることは言うまでもない。</p> <p>その法的根拠としては、学校保健安全法において、学校の施設設備について安全点検を行い、必要な措置を講ずることが義務付けられている。</p> <p>一方で、現在、本町の各学校において毎月実施されている安全点検については、その頻度や内容が法令上どこまで求められているのか、また町としてどのような基準を設けているのかを改めて確認したいと考える。</p> <p>学校安全点検の実施体制および教職員の業務負担の観点からの見直しについて問う。</p> <p>(1) 毎月実施している学校安全点検は何に基づき実施しているのか。また、現在の実施頻度の妥当性は。</p> <p>(2) 安全点検業務が教職員の勤務実態に与えている影響の把握状況について。</p>			教育長	

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書					
通告順	4番	議席番号	7番	議員氏名	宮田 明彦
質問事項	質問内容要旨				質問の相手
	(3) 安全点検様式の統一および簡素化の考えについて。 (4) 専門的知見を要する点検項目に対する外部専門職活用の検討状況について。				

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書

通告順	5番	議席番号	1番	議員氏名	堀江 洋子
質問事項		質問内容要旨			質問の相手
①安心して暮らせる町づくりについて		<p>(1) 共働き世帯の子どもたち、障がいがある方、一人暮らしの高齢者などの居場所や見守り体制の充実について見解を求めます。</p> <p>(2) 買い物や通院の移動手段など、既に多くの方々が直面している生活課題の解決が必要と考えます。見解を求めます。</p> <p>(3) 要介護にならない予防事業の充実と介護体制の充実について見解を求めます。</p>			町長
②子育て、教育について		<p>(1) 「どのように育っていくのか」子ども主体の目線を大切にすることが必要と考えます。見解を求めます。</p> <p>(2) より多くの仲間をつくり、切磋琢磨して育つ学校環境について見解を求めます。</p> <p>(3) 将来の大台町を担う宝である子どもたちが、生まれ育った町へ愛着を持つために地域とつながる子育て環境の充実が必要だと考えます。見解を求めます。</p>			町長 教育長
③憩いの場、生きがいの場について		<p>(1) 日常の身近なところに、人と触れ合い、遊び、集う場所が必要だと考えます。見解を求めます。</p> <p>(2) 日々の生活の中で、楽しみながら目標に向かうことで、気力・体力が向上し、地域に元気や明るさが出ると考えます。</p> <p>高齢化する地域の中に活力を生み出すための取組が必要ではありませんか。見解を求めます。</p>			町長

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書

通告順	6番	議席番号	10番	議員氏名	古家 大輔
質問事項	質問内容要旨				質問の相手
①町の目指す健康増進計画について	<p>令和8年度から「第4次大台町健康増進計画」および「第3次大台町歯と口腔の健康づくり基本計画」が新たにスタートします。これからの健康づくりは、これまでのような「個人の努力」に依存するモデルから脱却し、行政がソフト・ハードの両面で住民サービスをより充実させ、「誰もが健康になれる環境」を整えることが重要です。健康づくりへの積極投資は、結果として将来的な介護・医療費の膨張を抑制し、町の財政健全化に寄与する『未来への投資』であり、町の持続的な発展に不可欠な施策であるといえます。これまでの計画で浮き彫りとなった課題をどう総括し、これから大台町として目指すべき健康づくり施策を次期計画でどのような施策として展開するのか、伺います。</p> <p>(1) B&G 海洋センタートレーニングルームの延べ利用者数は、年々増加傾向にあり、令和3年度から令和6年度の4年間で約2倍に増えています。町民の意識が確実に高まっているこの取組について、次期計画案では令和19年度までの目標値を現状維持としていますが、町民のニーズに応じて、より充実させるべきではないでしょうか。他の地域でも利用しやすくするために、少なくとも学校区ごとにサテライト型の健康増進拠点を整備することを提案します。例えば地域の集会所、ICTを活用した運動プログラムの実施や、空き家をリノベーションし活用することで、比較的低予算で「無人・スマートジム」のような施設整備も可能になるのではないのでしょうか。町の見解を伺います。</p> <p>(2) 計画案の基本目標2「ライフコースアプローチを踏まえた健康づくりの推進」における現状と課題では、町内で野菜の摂取量が不足</p>				町長

令和8年第1回大台町議会定例会 一般質問通告書

通告順	6番	議席番号	10番	議員氏名	古家 大輔
質問事項	質問内容要旨				質問の相手
	<p>している人は78.6%で、重点的に周知啓発することが求められると記載されています。</p> <p>目標摂取量の1日350gの達成に地元食材を活かした食事の実践を絡めて地産地消を推進することで、耕作放棄地の解消や直売所の活性化にもつながると考えられます。行政が一步踏み込んで、農業振興と連動した新しい工夫や食育の場づくりを進めるべきではないかと考えますが、町の見解を伺います。</p> <p>(3) 歯と口腔の健康づくりは、健康寿命の延伸に強い関連性があるとされています。具体的な取組内容では、かかりつけ歯科医を持つことや、定期的な歯科検診の必要性を啓発することが挙げられています。特に受診率が低い年代等に対して、具体的な受診勧奨策をどのように講じていくのか、町の計画を伺います。</p> <p>(4) 計画案の基本目標3『誰もが「自然に健康になれる」社会環境の整備』における社会とのつながりを通じて目指す姿では、「多様な人々が互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる地域コミュニティが形成されている」ことが期待されています。特に男性の参加が少ないことが課題となっています。具体的にどのように解消していく計画でしょうか。健康づくりを単なる身体的機能の維持に留めず、生きがいつくりにもつながるよう、趣味を活かした生涯学習の充実や、特技を役立てるボランティア活動などを通じ、男性参加者を増やすため、多様な入り口を用意する必要があるのではないかと考えますが、町の見解を伺います。</p>				